

(令和3年度) 地理応用 シラバス

担当 小林 寿賀子 印

| | | | | | |
|-----|------|-----|---|------|---------------|
| 科目名 | 地理応用 | 単位数 | 2 | 対象学年 | 3年（1~3組）文系選択Ⅰ |
|-----|------|-----|---|------|---------------|

1. 学習の到達目標

①世界の人々の生活・文化に関する地理的特色とその動向を、自然環境及び社会環境と関連づけて理解させ、世界と日本を比較し、多面的に考察させる。

②現代世界の諸課題を、自分たちの問題としてひきつけて考えることができる力を養う。

2. 使用教科書・副教材等

『新詳地理B』帝国書院

『新詳高等地図』帝国書院

『新編地理資料2020』とうほう

『ウィニングコンパス 地理の整理と演習 2021』とうほう

3. 年間の学習指導計画

| 学期 | 月 | 指 導 内 容 | 配 当 時 数 | 備 考 |
|-------------|---|---|---------|--------------------|
| 1 学 期 | 4 | [第3部 現代世界の地誌的考察] 1章 現代の地域区分 1. 地域区分とは何か 2章 現代世界の諸地域 | 4 | *教科書の後半の地誌分野から始める。 |
| | 5 | 1. 地域の考察方法 2. 東アジア 3. 東南アジア 4. 南アジア | 4 | |
| | 6 | 5. 西アジアと中央アジア 6. 北アフリカとサハラ以南のアフリカ 7. ヨーロッパ 8. ロシア 9. アングロアメリカ | 7 | |
| | 7 | 10. ラテンアメリカ 11. オセアニア | 6 | |
| 2 学 期 | 9 | 3章 現代世界と日本 1. 日本が抱える地理的な諸課題 2. 日本の抱える課題の追究 [第1部 さまざまな地図と地理的技能] 1章 地理情報と地図 1. 地図の発達 2. 地図の種類とその利用 3. 地理情報の地図化 2章 地図の活用と地域調査 1. 地図の活用 2. 身近な地域の調査 | 7 | |

| | | | | |
|-------------|----|--|---|--|
| 2 学 期 | 10 | [第2部] 現代世界の系統地理的考察1 1章 自然環境 1. 世界の地形 2. 世界の気候 3. 日本の自然の特徴と人々の生活 4. 環境問題 | 8 | |
| | 11 | 2章 資源と産業 1. 世界の農林水産業 2. 食糧問題 3. 世界のエネルギー・鉱山資源 4. 資源・エネルギー問題 5. 世界の工業 6. 第3次産業 7. 世界を結ぶ交通・通信 8. 現代世界の貿易と経済圏 | 8 | |
| | 12 | 3章 人口、村落・都市 1. 世界の人口 2. 人口問題 3. 村落と都市 | 8 | |
| 3 学 期 | 1 | 4. 都市・住居問題 4章 生活文化、民族・宗教 1. 世界の衣食住 2. 民族と宗教 | 8 | |
| | 2 | 3. 現代世界の国家 4. 民族・領土問題 | 4 | |

【評価方法】

テスト等 (70%)、提出物・発表・授業態度・出席 (30%) で総合的に評価する。